

# おに図書館

No.166

発行  
おに図書館  
代表  
青木 和子  
松本市の床 104-416  
TEL 0477-311-0886

## 投稿

イギリスの  
公立地域図書館の始まり

イギリス在住 山本光子

イギリスでは、公立の地域図書館は、当初「無料図書館」と呼ばれていた。

前回に書いた、会費制図書館や会費制図書館（職能・専門別図書館の類）、また博愛運動の一環としての誰でも無料で利用できる図書館が、貴族の屋敷などの私的図書館に対して「公共図書館」の名称を使っていたからである。

イギリスの公立の地域図書館設置運動も、その目的は、前記の私立の「公共図書館」の場合と同様に、中産階級博愛主義者たちの、労働者階級の人々が産業革命の

結果得ることができるといったわずかばかりの余暇をバブ以外の場所でも過ごさせよう、という思惑から始まったのであった。労働者階級自らが自己啓蒙の願望から、会費を払う必要もなく会員である必要もなく利用できる、文字通り公共の図書館の設置を要求するということはなかった。

中産階級の人々自身は、公立の地域図書館を利用するという考えは持っていなかった。これは逆説的であるが、反対運動の主な理由が、①税金（主に上層中産階級が払う）が使われる、②図書館が労働者の「たまり場」になって、階級制度を危うくするような反社会的な運動の温床

になる可能性がある、ということでも明らかである。

最初の公立地域図書館に関する議員議案は、中産階級も利用すると思われる博物館の設置と抱き合わせて、1835年に議会に提出されたが、廃案になった。「図書館」を外した「1845年博物館」法は議会を通過した。この法律を運用して、図書館を内蔵した博物館を設立した自治体はいくつかある。

前年に、ヨーロッパ大陸諸国に政治不満からの社会的不安が万延し、英国もその影響を受けた。

1849年に、イギリスではようやく公立図書館設立のための議員による調査委員会が作られた。

当時、欧州大陸では、フランスの子館を筆頭に、公立図書館がかなり存在していた。イギリスでは調査委員会の報告を受けて、「1850年図書館」法が成立した。それは人口10万人以上の都市行政区に有

権者（男性納税者）の3分の2以上の賛成が得られた場合、行政区立の図書館の設置・運営の目的で0.5%増税できるとした。しかし、税金は建物費用（建設と維持）と職員経費（人件費）に使用が限定されていた。図書への購入に使うことは許されていなかった。図書は寄贈・遺贈に頼る状態であった。

公立図書館の利用者は少なかった。それは、在庫図書の問題ばかりでなく、「無料」という言葉が「慈善」ととられ、労働者階級の人々の施しを嫌う特性が、図書館運動家たちの恩恵（無料リ長所）とは逆に働いたからである。

その後、図書館法は、1871年に税金から図書館を設立できる自治体の人口枠を5000人に、増税枠を1%にと改正された。さらに、1866年には人口条件はなくなり、都市行政区以外にも設置が可能になった。公立図書館数は、1886年の125館か

ら、第一次大戦終了時には605館に増えた。

1919年に、図書館運営の費用は、図書の購入を含めて各自治体の一般財政からの支出が認められ、また、図書館設置の住民投票も廃止された。



### 松戸市図書館整備計画

審議会の設置に向けて

報告 青木和子

月に一度開催される松戸市教育委員会を、昨年から可能な限り傍聴しています。

傍聴して感じたことは、松戸市教育委員会の存在の大切さです。6名の委員（松戸市教育長と5名の外部委員）が真摯に松

戸の教育問題に取り組み、議論する姿に感銘を受けました。

そして、今年（2014年）2月13日（木）の議題の中に「松戸市立図書館整備計画審議会条例の制定について」を見つけた時は、本当に驚き、嬉しさでいっぱいになりました。

ついに、松戸市の図書館政策にも変化が現れて来たのです。条例案には、調査審議内容、委員の人数・資格・任期などが具体的に示されています。

3月13日（休）の会議には、社会教育委員の方々も参加。松戸市立図書館の変革の必要性などについて意見交換が行われました。

3月市議会では、教育長の「松戸市教育施策方針」の中に「審議会設置」が盛り込まれ、本会議最終日の採決でも可決されました。

新年度から始まる具体的な動き、に注目して、見守っていき、たいと思えます。

松戸市 教育費・図書館費の変遷

(単位：千円)

(3)

	2008(H.20)年度	2009(H.21)年度	2010(H.22)年度	2011(H.23)年度	2012(H.24)年度	2013(H.25)年度	前年度との比較
教育費	13735.525	13752.731	12803.556	13368.550	12370.891	11973.593	△ 397.298
教育総務費	2340.215	2630.304	2258.055	2395.778	2083.597	2034.626	△ 48.971
小学校費	1991.033	2389.735	2814.287	3156.691	2414.645	2521.704	107.059
中学校費	2216.363	1501.010	1449.584	1561.057	1354.305	1235.956	△ 118.349
高等学校費	805.918	1002.928	901.781	868.199	1104.121	826.217	△ 277.904
幼稚園費	758.058	786.803	0	—	—	—	—
社会教育費	2388.483	2326.809	2268.943	2258.762	2252.065	2193.880	△ 58.185
保健体育費	3235.455	3115.142	3110.906	3128.063	3162.158	3161.210	△ 948
図書館費	291.056	290.118	243.096	243.304	249.857	248.859	△ 998
図書館管理運営事業費	244.129	254.332	238.864	239.622	246.579	245.251	△ 1328
図書等購入費	69.148	69.148	69.148	70.007	71.426	72.929	1503
貸出等管理業務	15.455	15.385	15.404	14.967	16.852	17.103	251
受付業務	94.204	89.672	91.225	91.929	97.872	95.089	△ 2783
施設維持貸出業務	21.323	26.925	21.060	20.544	18.153	18.524	371
身体障害者図書管理業務	1.429	2.147	2.133	2.158	2.182	1.602	△ 580
講座等行事開催業務	285	285	285	270	308	301	△ 7
広報業務	50	50	50	50	50	50	0
情報化推進業務	42.235	50.720	39.559	39.697	39.736	39.653	△ 83
幼思・児童の読書普及事業	46.927	35.786	4232	3682	3278	3608	330
おは！フレキャバシ事業委託業務	45.972	0	—	—	—	—	—
読書普及活動業務	955	35.786	4232	3682	3278	3608	330
おは！フレステイバル補助金	0	—	—	—	—	—	—
松戸子どもの本ネットワーク	—	—	—	—	—	—	—

13 県内公立図書館サービス指標(平成24年度)

				横芝光	14.48				
				袖ヶ浦	10.49	成田	1177		
				白井	8.78	横芝光	699		
				浦安	13.44	袖ヶ浦	518		
				横芝光	11.96	浦安	511	成田	840.3
				君津	11.46	白井	455	横芝光	477.5
				佐倉*	10.75	印西	391	浦安	321.5
				酒々井	10.22	山武	318	袖ヶ浦	312.8
				木更津	9.92	佐倉	240	白井	270.3
				袖ヶ浦*	9.45	印西	234	白井	266.4
				松戸	9.18	君津	232	山武	231.6
				八街	8.61	富里	227	君津	191.8
				横芝光*	7.70	四街道	223	佐倉	174.2
				市原	6.99	野田	193	印西	174.1
				我孫子	6.45	八街	189	野田	167.4
				船橋	6.43	酒々井	189	富里	157.3
				山武	6.16	四街道	187	四街道	153.1
				習志野	5.71	我孫子	186	我孫子	132.5
				白井	5.66				

  

項目	個人貸出 登録率	人口1人あたり			人口1000人 あたり 年間受入冊数
		個人貸出冊数	蔵書冊数	図書費 (24年度決算)	
県平均 (5,902,620人)	35.2%	5.66冊 (33,417,404冊)	3.07冊 (18,100,700冊)	182円 (1,075,942千円)	129.1冊 (761,757冊)

  

富里	33.9	八千代	5.46	館山	3.03	南房総	173	八街	128.1
印西*	33.9	柏	5.44	南房総	2.87	我孫子	171	酒々井	123.1
流山	32.9	酒々井	5.40	流山	2.73	八千代	170	流山	118.7
野田	32.4	山武	5.37	鎌ヶ谷	2.72	習志野	169	習志野	114.4
市川	32.1	八街	5.02	茂原	2.72	鴨川	150	鴨川	114.2
大多喜*	31.9	松戸	4.73	木更津	2.52	船橋	132	市川	112.9
鎌ヶ谷	30.7	東金	4.63	八千代	2.47	鎌ヶ谷	129	八千代	106.9
千葉	29.4	千葉	4.16	鴨川	2.38	松戸	127	東庄	105.0
四街道	29.1	四街道	4.16	船橋	2.33	東金	124	南房総	103.3
浦安*	28.9	船橋	4.14	東金	2.32	柏	123	木更津	101.2
東金	28.4	鎌ヶ谷	3.88	千葉	2.29	館山	117	鎌ヶ谷	100.2
銚子	27.4	茂原	3.60	市川	2.27	市原	108	茂原	97.8
香取	27.4	鴨川	3.13	柏	2.26	銚子	106	勝浦	95.1
成田*	26.4	木更津	3.03	習志野	2.23	旭	103	松戸	91.8
旭	25.5	館山	2.68	勝浦	2.11	木更津	100	柏	85.8
茂原	24.5	南房総	2.17	銚子	2.03	勝浦	90	東金	85.1
八千代	24.2	大多喜	2.07	香取	1.77	東庄	82	市原	85.0
鴨川	22.8	香取	2.00	旭	1.45	香取	79	船橋	79.6
柏	22.5	銚子	1.75	東庄	1.29	茂原	74	大多喜	79.6
勝浦	20.9	旭	1.69	松戸	1.17	千葉	66	館山	79.2
東庄	17.9	勝浦	1.30			大多喜	49	銚子	68.1
南房総*	17.2	東庄	1.07					香取	65.6
館山	16.1							旭	65.2
								千葉	61.9

(注) 1 複数館ある市町村は、一つにまとめた

2 人口の数値は、千葉県毎月常住人口調査月報より(平成25年4月1日現在)

3 県平均欄の( )内の数値は、38市町村の合計である

4 図書費には、臨時的経費のうち図書費を含む

5 個人貸出登録率は累計で自治体内数か自治体外数を含めるかは自治体による (\*印は、自治体内数)

6 個人貸出冊数には、近隣自治体住民に対する貸出冊数が含まれる自治体がある